



真剣に講義を聴く学生のみなさん



昼休憩の食堂。仲間同志の楽しいひととき

### 問い合わせはこちらへ

鳥取環境大学入試広報課 (☎38 6720)

ホームページアドレス

<http://www.kankyo-u.ac.jp/>

電子メールアドレス

nyushi@kankyo-u.ac.jp

## 学生さんに 聞いてみました



### 情報システム学科

なんぶ きょうすけ  
南部 匡助さん  
(境港市出身)

他の大学に比べ学習の自由度が断然高かったこと、「環境」という他ではほとんど学ぶことのできない学問が学べるという点が、今後の自分にとって有益だと思ったからです。

外観はまだ発展途上なので苗木が早く大きく育ってほしいですね。キャンパスはとても使いやすく快適です。いつまでもこの清潔感を保ち続けてほしいです。

やりたい!と思ったらとりあえず取り組んでみる。特に専門分野で積極的に自分から学んでいきたいです。また、機会を作っているんな仕事に挑戦してみたいです。それと以前から趣味で書いている詩をこれからも書き続けていきたいです。

一言で環境問題といっても、一つ一つがさまざまな形で関わりを持っていると思います。一つを解決することで連鎖的に解決していけるかもしれません。今は固定観念を持たずに広い視野で環境問題のさまざまな面に関心を持って勉強していきたいです。

専攻分野でもある情報関係の仕事に就きたいと思っています。将来のことなのでまだ分かりませんが、後から「これでよかった。」と思える仕事がやりたいです。

### ～こんなことを質問しました～

志望理由

鳥取・大学キャンパスの印象

大学でやってみたいこと

環境問題で関心のあること

将来やってみたいこと・仕事



### 環境政策学科

こうさか えみ  
高坂 英美さん  
(長野県出身)

環境問題というものにずっと関心があり、この先学ばならそれについてやっていきたいと思っていました。鳥取環境大学はまさにそういう学校でした。

鳥取県には現代の多くの人が忘れてしまったものがある気がします。静かで緑があふれていて、初めてきたのに懐かしい感じのするいい所だと思いました。大学キャンパスは環境への配慮がなされいてとてもいいですね。

自分がいる場所がいつも最高の場所で、今いる場所に意味を持たせていくのはいつだって自分自身。だから、この大学でできる事はすべてやりたい気持ちです。学べることを積極的にどんどん吸収していきたいです。また、今までやりたくてもできなかったことなどを実現させていきたいです。

全般的に関心はあります。その中で、自分がやりたいことをこれから探していくつもりです。

まだ決まっていませんが、いつも緑に触れていられるような仕事がしたいですね。豊かな自然環境を守り、育てていくために、自分もその手伝いができたらいいと思います。